

キャラクター名  
 姫鶴 千紬 (ひめつる ちあや)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー ウロボロス		ワークス	FHチルドレンA	カヴァー	傭兵
	オプション		年齢	15	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	飢餓	初期侵食率	43 %	
出自	天涯孤独	経験	絶望	邂逅	欲望：栄光	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	3	1	1			5	行動値	10
感覚	1		0			1	(非装備時)	10
精神	3		0			3	戦闘移動	15
社会	1		0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2	3	射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：FH	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
私は炎。私は刃。(～99)	白兵	5r+5		30		白熱+ハンティングスタイル
		0		37		
		0				
1+2 (～59)	白兵	15r+5		30		背徳の理適応

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
遺産：聖者の遺骨	
エンブレム：濃縮体	
エンブレム：刻銘	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
遺産継承者	P	N		
固定：叢雲 響	P 幸福感	N 不安		
固定：千鶴 (傍らの影法師)	P 親近感	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
白熱	10	3	ma	至近	自身	自動		
効果： 素手データを変更 攻撃力[Lv+5] ガード値4								
原初の青：ハンティングスタイル	1	2	ma	至近	自身	自動		
効果： 離脱可能の戦闘移動								
尾を喰らう蛇	1	4	St	至近	自身	自動		
効果： 1D10点のHPを失い、[与HPダメージ]のエフェクトを使用								
背徳の理	3	3	Au	至近	自身	自動		
効果： [与HPダメージ] シーン間ウロボロスのエフェクトの判定ダイス+[Lv×2]								
原初の赤：貪欲なる拳	3	4	Ma	武器	-	対決		
効果： 判定ダイス+[Lv+1]								
コンセントレイト：ウロボロス	2	2	Ma	-	-	-		
効果： C値-2								
混色の氾濫	3	2	Ma	-	範囲(選択)	-		
効果： 対象変更								
「世界を喰らうもの	1	5	Ma	視界	シーン(選択)	-	リミット	
効果： 対象、射程変更 HPを20点消費								
原初の灰：悪食の大風	1	5	Ma	-	単体	対決	120/飢餓	
効果： 攻撃力+[Lv×4] 命中判定に失敗した場合シーン間の判定ダイス-3								
プラズマカッター	★							
効果：								
傍らの影法師	★							
効果：								
効果：								
効果：								

「私は炎。私は刃……貴方は？」

▼FHセル《ヴァトライムス》所属のFHチルドレン。  
 セルリーダー大好き子。彼女にとっての家は《ヴァトライムス》。  
 お鶴。と呼ばれたりしている。

本名を忘れてしまった為。今の名前がFHセル《ヴァトライムス》のセルリーダー・叢雲 響が《エンブレム：刻銘》と一緒に与えてくれた物。  
 姫鶴一文字と言う刀が由来。

お世辞にも裕福とは言えない一家に生まれ、ある日、その身を売り飛ばされた。  
 売り飛ばされた先は戦闘員養育機関で、鎖と首輪に繋がれ、名前すら失い番号で管理されるようになる。  
 実技、座学。共に良い成績を出さないともな食事にありつけない環境で飢えに苦しみながらも、支え合える友人と言っても差し支えない存在と出会う。  
 次第に苛酷になっていく訓練の中でその友人がなぶり殺しにされる姿を目撃し覚醒、以降は訓練と称した殺しあいの中で能力が研ぎ澄まされていった。  
 やがて付いた称号は『真の剣』と言う意味の造語《ヴェルスパーダ》。

1年前前、機関を訪れた叢雲が半ば強引に連れ去る事でこの苦痛の日々から解放される。  
 その後は《ヴァトライムス》所属となり、年相応の態度も見せるようになった。

遺産：聖者の遺骨  
 影がそれを食べた際に本体の体内で同化した。  
 その影響か耳が異形の物と化した。普段はフードを被ることでカモフラージュしている。